

JIS

UDC 001.4 : 621.822.6

B 0104

転 が り 軸 受 用 語

JIS B 0104-1991

(1996 確認)

(2001 確認)

(2005 確認)

平成3年2月1日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

機械要素部会 転がり軸受専門委員会 構成表

	氏 名	所 属
(委員長)	岡 本 純 三	千葉大学工学部
	青 木 保 雄	東京大学名誉教授
	服 部 晋	工業技術院計量研究所
	吉 岡 武 雄	工業技術院機械技術研究所
	吉 田 藤 夫	工業技術院標準部
	伊 佐 山 建 志	通商産業省機械情報産業局
	吉 田 岑 男	財団法人日本軸受検査協会
	石 井 章 夫	NTN株式会社
	小 津 秀 夫	光洋精工株式会社
	清 水 信 一	株式会社不二越
	喜 井 武 司	社団法人日本ベアリング工業会
	品 田 健 一	日本精工株式会社
	原 健 彦	日本トムソン株式会社
	日 紫 喜 基 久	株式会社天辻鋼球製作所
	桑 田 浩 志	トヨタ自動車株式会社
	松 本 浩 志	社団法人日本航空宇宙工業会
	田 仁 哲	社団法人日本工作機械工業会
	伊 藤 勝 利	社団法人日本自動車工業会
	藤 本 正 弘	社団法人日本電気計測器工業会
	丸 山 勝	株式会社荏原製作所
(事務局)	時 山 聖 司	工業技術院標準部機械規格課

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和35.1.1 改正：平成3.2.1 確認：平成 8.2.1

官 報 公 示：平成 8.2.1

原案作成協力者：社団法人 日本ベアリング工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 機械要素部会（部会長 北郷 薫）

審議専門委員会：転がり軸受専門委員会（委員長 岡本 純三）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部機械規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

転 が り 軸 受 用 語

B 0104-1991
(1996 確認)

Rolling bearings — Vocabulary

1. 適用範囲 この規格は、転がり軸受(以下、軸受という。)に関する用語について規定する。

備考 1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS B 1512 転がり軸受の主要寸法

2. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 5593 Rolling bearings - Vocabulary

3. この規格では、ISO 5593 に規定されていない用語を追加している。

なお、ISO 5593 に規定している用語の定義は、この規格に一致している。

2. 分類及び配列 用語の分類及び配列は、次による。

01 軸受

01.01 軸受一般

01.02 ラジアル軸受

01.03 スラスト軸受

01.04 リニア軸受

01.05 玉軸受

01.06 ころ軸受

02 軸受部品

02.01 軸受部品一般

02.02 軸受部品の部分

02.03 軌道輪

02.04 軌道盤

02.05 転動体

02.06 保持器

03 軸受配列及びサブユニット

03.01 軸受配列

03.02 サブユニット

03.03 保持器付き転動体

04 寸法

04.01 寸法方式及び系列

04.02 中心軸、平面、方向

04.03 主要寸法

04.04 サブユニット及び部品の寸法

05 許容差・許容値に関連する寸法